



# たいら行雄 県議会ニュース

日本共産党



ホームページ



Facebook

発行／日本共産党鹿児島県議団 2021年9月5日号 (No.13)

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10-1TEL/FAX 286-3977 E-mail [kengidan@jcp-kagoshima.com](mailto:kengidan@jcp-kagoshima.com)

## 9月議会が9月14日～10月8日の日程で開かれます

いよいよ9月県議会が14日に開会します。

今回は一般質問が出来ますので、いま質問内容の精査を行なっています。今回は、①新型コロナ感染防止対策について、②川内原発の20年延長問題、③馬毛島の軍事基地建設問題、④巨大風力発電建設問題、⑤その他の課題を塩田知事の考えを引き出す予定です。

お時間のある方は、ぜひ傍聴にお越しいただき、知事や執行部とのやり取りを直接お聞きください。多くの皆様のお越しを心よりお待ちしております。

ぜひ傍聴にお越しください

## 議会傍聴案内

たいら行雄県議の

一般質問の日時と場所

**9月24日(金)**

**午前10時から 県議会7階**

## PCR検査を無料で何度でも受けられる制度を県に要請

たいら行雄県議は、まつざき真琴前県議と共に8月30日、塩田知事あてに、新型コロナ感染防止対策についての緊急要請を行いました。

緊急要請の内容は以下の通りです。

①小・中・高、特別支援学校の児童・生徒、職員を対象にPCR検査または抗原検査を無償で定期的実施すること。

②放課後児童クラブ施設の3密回避のため学校施設の使用が可能となるよう設置者（市町村）と協議すること

③飲食店の時短要請期に伴う協力金の申請から支給までの期間を短縮すること。

④自宅待機者や軽症者の入院施設として県管理の大規模施設（体育館）などを利用した臨時医療施設の設置すること。



要請書を手渡す(右から)たいら県議、まつざき前県議

たいら行雄県議は、「県内の感染拡大が広がる中で、県は240億円の補正予算をつかって感染対策の強化を進めようとしています。

しかし、教育関係などにはほとんど予算配分しておらず、学校現場での感染拡大が懸念されることから、PCR検査をはじめとする感染防止対策が求められます」と述べました。